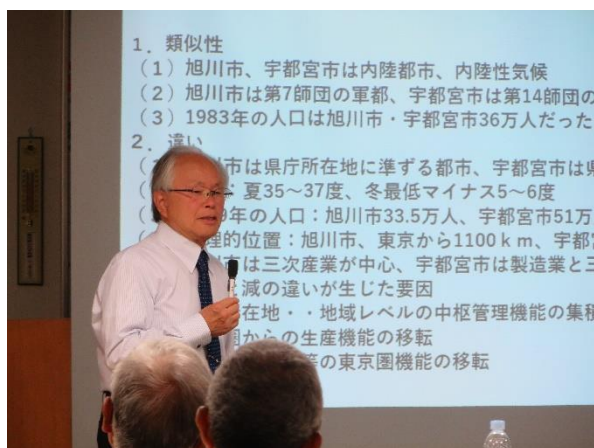


2019年度 AWBC あさひかわオープンカレッジ「旭川のまちづくり・ひとづくり」

「地域間格差問題と地域再生の課題ー医療・福祉の先端都市を目指してー」

9月14日(土) 13:00~15:00 旭川大学短期大学部 北島 滋 教授



講義終了後は、旭川や周辺地域の活性化のための課題について、受講者から熱心な質問が寄せられ、北島先生と意見交換が行われました。

特に、若者人口の流出と地元の強みを生かした産業育成、中央とのつながり強化策など多くの問題について深い議論が交わされました。

参加者 12名

2019年度 AWBC あさひかわオープンカレッジ「旭川のまちづくり・ひとづくり」
「検診と臨床検査でわかること」

10月10日(木) 14:00~16:00 旭川医科大学 藤井 聡 教授



検診結果の正しい見方や検査結果と生活習慣改善のための実践法まで、日常生活全般をゆっくりと、分かりやすい言葉でお話していただきました。終了後も、受講者から熱心な日常生活での取り組み方法などの質問が寄せられ、ていねいな説明に参加者も納得の表情で、大きくうなずいて聞いていました。

参加者 25名

2019年度 AWBC あさひかわオープンカレッジ「旭川のまちづくり・ひとづくり」

「旭川市における『まちなか居住』を考える」

10月12日(土) 13:00~15:00 旭川大学 松岡 昌則 教授



講義終了後は、町内会の役員をやっておられる方や「まちづくり」を地域で実践されている方からの質問があり、高齢化が進み地域の共助が難しくなっていることについて意見交換が行われた。

参加者 15名

2019年度 AWBC あさひかわオープンカレッジ「旭川のまちづくり・ひとづくり」

「体温調節～寒さにも暑さにも強くなる身体をつくるために～」

10月25日(金) 14:00～16:00 名寄市立大学 八幡 剛浩 名誉教授

【旭川ウェルビーイング・コンソーシアム教育コーディネーター】



「体温調節」のからだの仕組みを解りやすくお話していただきました。関心が高く多くの方から受講の申し込みがありました。夏と冬の気温差が大きい旭川で熱中症対策や日常的なトレーニングを通じての対応まで、幅広い視点でお話いただき好評裏のうちに終了しました。

参加者 25名

2019年度 AWBC あさひかわオープンカレッジ「旭川のまちづくり・ひとづくり」
「高等教育における発達障害」

11月 2日(土) 13:00~15:00 北海道教育大学旭川校 蔦森 英史 准教授



今回の講座には、高校生から高齢者まで幅広い年代層の参加がありました。大学生の再現ビデオを交えての事例紹介など、様々な角度からお話しいただき、参加した受験生をかかえる父兄、高校生、大学教員をはじめとする受講者は、周囲の理解の重要性と対応方法についてのお話に真剣に耳を傾けていました。

参加者 18名

2019年度 AWBC あさひかわオープンカレッジ「旭川のまちづくり・ひとづくり」
「ものづくり・ひとづくり・いものづくり」

11月23日(土) 13:00~15:00 旭川工業高等専門学校 堀川 紀孝 教授



古代から現代にわたる「いもの」の歴史や製造法を学んだあと、実際に「いもの」づくり体験まで盛りだくさんの内容でした。体験実習では、先生の指導で「アクセサリー」を「鋳型」からつくる作業に最初はとまどいながらも、みなさん楽しく熱心に取り組んでいました。

参加者 12名